

RESCUE 3 JAPAN

テクニカルロープレスキュー・テクニシャン

TECHNICAL-ROPE RESCUE

Technician

レスキュー3のテクニカルロープレスキュー・テクニシャン（TRR-T）コースは、峡谷や崖、あるいはビルや鉄塔、地下道や洞窟など、足場が不安定で高低差がある場所でロープを使用した組織的レスキュー活動を行う際に必要となる知識や技術、また安全確保などを3日間の行程で体系的かつ組織的に学んで行くプログラムです。アメリカやオーストラリアではプロ・レスキューアーのカテゴリーにおいて導入されており、消防士、森林警備隊、山岳救助隊、あるいはサーチ&レスキューチームなどの訓練プログラムとして活用されています。

講習初日は、救助者に必要となるレスキュー哲学や装備に関しての学科と基本的なロープワークを学び、2日目の実習ではそれらを応用した傾斜面（ロウアングル）においての上昇・下降および救助法を習得します。3日目は、より組織的なロープレスキューテクニックを駆使し、垂直壁またはオーバーハング（ハイアングル）での上昇・降下および救助法を実習します。

講習で紹介する技術や知識は、山岳や崖でのレスキュー活動はもちろん、高層建築物、洞穴、密閉空間、倒壊家屋やビルなどにおけるさまざまなレスキューに適用できます。また講習内容が学科項目、実技項目ともに体系的に構築され、理論的かつ合理的な内容になっているのが最大の特徴です。また、作業中のレスキューアーの安全管理を徹底重視しているのも特徴のひとつです。本講習は、ロープを使用するレスキュー活動のすべてに有益な講習内容となっています。これからテクニカル・ロープレスキューに関与する可能性がある方には最適です。また、すでに救助者として活躍されていて、救助経験や高度な技術をお持ちの方ならば、それを体系化するための格好の場になります。当プログラムは、アメリカ NFPA（全米消防協会）のガイドラインに準拠しています。

開催場所＝埼玉県秩父市山田

主 催＝レスキュー3 ジャパン

主 管＝ 藤原 尚雄

●参加資格

満18歳以上60歳以下の心身ともに健康で協調性がある方で、講習にかかわるリスクを認識し、所定の免責同意書に自筆署名でき、コースの全日程に参加できる方であれば誰でも参加できます。職業、性別、プロ・アマ、山岳アクティビティの経験の有無やスキルレベルの如何は一切問いません。

●認定について

全行程を滞りなく終了した場合は、RESCUE 3 International および I. R. I. A の訓練修了国際認定書が発行されます（2年間有効）。ただしペーパーテストの結果が合格ラインに達しない場合は認定の対象にはなりません。

集合場所および講習会場について

2014年1月より、講習会場を以下の場所に設定いたします。

埼玉県青少年総合野外活動センター（愛称）彩の国グリーンビレッジ
〒368-0004 秩父市山田 4386
Tel 0494-24-1463 Fax 0494-24-6887

*詳しくは同施設のホームページをご覧ください

●集合場所と時間

上記、野外活動センター駐車場に、各コースとも1日目の午前9時にご集合ください。
集合でき次第、座学用研修室にご案内いたします。

※電車でお越しの場合はインストラクター（藤原尚雄）までお問い合わせ下さい。

連絡先：090-8870-1606

●宿泊と食事について

同施設は秩父・芦ヶ久保地区の山間地にあり、周辺に買い物・飲食できるお店等はありません。原則的には参加者全員が同施設に投宿して、2泊3日の合宿形式で講習を行うこととなります。食事、宿泊については以下のとおりです。

なお、**宿泊・食事に関する費用は各自の負担となります。**

食事について

同施設食堂で講習1日目のお昼から、最終日のお昼まで食事が注文できます。

食事はすべてバイキング形式ですが、事前の予約が必要になりますのでコース受講申し込みの際に、必ず別紙＝**宿泊・食事日程表**に希望を記入してご送付ください。

宿泊について

同施設のセントラルロッジに宿泊します。基本的に8名洋室ひと部屋への相部屋となりますが、場合によっては16名和室、4名和室へ割り振られることもあります。宿泊につきましても事前の予約が必要になりますので、コース受講申し込みの際に、必ず別紙＝**宿泊・食事日程表**に希望を記入してご送付ください。

料金について

食事	朝&昼	525円/1名
	夕	787円/1名
宿泊		630円/1名/1泊
		253円/シーツ代=期間中1組

※なお、この料金は2013年12月現在の価格で、消費税増税に伴い価格改定される見込みですので、予めご了承ください

プログラム受講のお申し込み方法について(各コース・各日程共通)

- 1) 受講をご希望の方は、まず下記の受付にお電話にて希望されるプログラムコース、および希望日程をお知らせください。その段階で、開催の可否およびコースの空き状況をお知らせいたします。
- 2) 申込書が到着した時点で仮予約となります。
- 3) 受講料の入金確認をもって本申込とさせていただきます。なお、料金の当日受付は行いません。また誠に恐れ入りますが、振込手数料はご負担下さい。

【ご注意】

開催決定連絡後、5日以内に振込み手続きを行ってください。

5日以内に入金の確認ができない場合は、予約が取消になることもございますので、ご注意ください。

なお、領収書が必要な方は事前にお知らせ下さい。

●受付

東京都武蔵野市吉祥寺本町 2-26-12-203

有限会社フィールドワークス

●電話番号:0422-23-0056

●FAX 番号:0422-23-0057

●お振り込み先

三菱東京 UFJ 銀行 吉祥寺支店(普通)2419781(ユ)フィールドワークス

※講習料と保険料の合計をお振込下さい。

お申し込み後のキャンセルについて

受講希望者のご都合で、キャンセルを行う場合は、以下のキャンセル料を頂戴することがございます。ご了承ください。

講習開催初日の 5～9 日前 50%

講習開催初日の 4 日前 100%

* 悪天候などにより講習予定日に講習が実施できない場合は中止とし、全額返金いたします。

なお、受講者の希望により受講を他の講習予定日に振り替える場合は、その日まで料金をお預かりすることも可能です。

講習の流れ

1 日目＝終日座学

2 日目＝終日屋外実習

3 日目＝終日屋外実習

※講習終了後にペーパーテストと書類作成があります

各コース参加時に必要となる個人装備

下記の装備は各自でご用意いただくこととなります。
ただし、若干数にかぎりインストラクターサイドで有料レンタル品を用意することも可能です

TRR-T	<ul style="list-style-type: none"> ●筆記用具(ノート&ペン) ●ハーネス(シットハーネスは必須。あればチェストハーネスもお持ち下さい。) ●ヘルメット(山岳用) ●雨具(レインウェア): 屋外実習時に雨の場合 ●グローブ(ロープワーク用) ●直径12ミリ程度×長さ2メートル程度のロープ(ロープノット練習用) ●健康保険証
SRT-1およびSFR (◎のみSFRで不要)	<ul style="list-style-type: none"> ●筆記用具(ノート&ペン) ●ライフジャケット(リバーヌポーツまたはレスキュー用) ●ヘルメット(リバーヌポーツ用) ●スローバツグ(ロープ長15m以上のもの) ●ホイッスル ◎直系10ミリ程度×長さ2メートル程度のロープ(ロープノット練習用) ●ウエットスーツ、ドライスーツなど、水温に合わせたウェア&フットウェア ●健康保険証
SRT-2	<ul style="list-style-type: none"> ●筆記用具(ノート&ペン) ●ライフジャケット(リバーヌポーツ用) ●ヘルメット(リバーヌポーツ用) ●スローバツグ(ロープ長15m以上のもの) ●ホイッスル ●ウエットスーツ、ドライスーツなど、水温に合わせたウェア&フットウェア ●ヘッドランプおよびハンドランプ(夜間捜索講習用) ●健康保険証

※ TRR講習で使用するシットハーネスは無料レンタル品があります。(数に限りあり)

コース料金と最小催行人数

(インストラクターがホームフェイルドで自主開催するコースの全国一律料金です)

TRR-T=テクニカル・ロープレスキュー・テクニシヤン(ロープレスキュー技術専門員講習)
 SRT-1=スイングトウオーターレスキュー・テクニシヤン・レベル1(急流救助技術専門員講習)
 SRT-2=スイングトウオーターレスキュー・テクニシヤン・レベル2(上級急流救助技術専門員講習)
 SFR=スイングトウオーター・フリーストレスポウンダー(急流救助初期対応要員講習)

※平成26(2014)年4月1日実施分より価格が改定されます。新価格については、お問い合わせ下さい。

プログラム	講習料金(内税)	保険(強制)	合計金額	所要日数	催行人数	最大定員
TRR-T	45,000円	1,000円	46,000円	3日間	12名～	20名
SRT-1	40,000円	500円	40,500円	3日間	10名～	16名
SRT-2	35,000円	500円	35,500円	2日間	12名～	20名
SFR	20,000円	500円	20,500円	1～2日間	12名～	16名

※上記はすべて2004年1月から適応されている全国共通料金です

※SRT-2コースの受講に際しては、SRT-1の有効資格をもっていただくことが条件になります

※SRT-2コースの1日目には夜間捜索があり、深夜にまで講習が及びます

※安全確保と講習クオリティー維持のため、コースには最小催行人数と最大定員を設定しております

※SRT-1、2およびTRR-Tにはリフレッシュ(再受講)割引があり、表記価格から5,000円安くなります。

お振り込み先

三菱東京UFJ銀行 吉祥寺支店 普通 2419781 (ユ)フェイルドコース

(お振込は、講習料金と保険料を合計した金額をお振込下さい)

個人装備レンタル可能品と料金

以下のアイテムはレンタルが可能です。ただし、数に限りがありますのでお早めにお申し付けください

- PFD(ライフジャケット)
- ヘルメット
- ウエットスーツ(ロングジョンタイプ)
- スローバッド

※料金は1アイテム一律500円/期間中です

申し込み用紙 兼 参加承諾書

受講希望のプログラム SFR SRT-1 SRT-2 TRR-T
(ご希望のコースを○で囲んでください)

受講希望日程 年 月 日 ~ 月 日

(別紙のスケジュール表から、ご希望の日程をお選びください)

氏名 (漢字) _____ (ローマ字) _____

生年月日 (西暦表記) _____ (_____ 歳) 性別 _____

自宅住所 (〒 _____) _____

自宅電話番号 _____

携帯電話番号 _____ Email アドレス _____

職業 _____

勤務先名称 _____

勤務先電話番号 _____

緊急時の連絡先と相手氏名 _____

再受講 (リフレッシュ) の方は登録番号をご記入ください _____

レスキュー3 ジャパン公認インストラクターが実施し、そのインストラクターが所属する法人が主管する講習会を受講するにあたり、私は以下のことを認識いたします。

私は、私の意志に基づいて上記の講習会に参加申し込みを行います。私が参加する講習会には、一般的な怪我・打撲・捻挫・骨折等もとより、死亡事故・後遺症障害が容易に発生する危険性が存在していることを認識しています。万が一、私のミスにおいて講習中に私が死亡や後遺症障害を含む事故・アクシデントに遭遇しても、私は講習の実施者や主催および主管法人およびその協力者に対して責任を追究することはいたしません。また、講習中に私が第三者に対して損害を与えた場合は、その損害賠償の責任は私に存在するものであることを認識いたします。あわせて、講習中のすべての私の行為は、実施者や主催者から強制されて行うものではなく、私の意思によって行われるものであり、講習には万全の体調・装備で臨むことを誓います。私が満20歳未満の場合は、私の講習参加の事実は私の親権者または後見人が認知・同意したものであることを誓約いたします。なお、私が既婚の場合、私の講習参加の事実は私の配偶者が認知・同意したものであることを誓約いたします。

誓約者氏名 _____ 誓約日 (西暦表記) _____ 年 月 日

宿泊・食事日程表

氏名： _____

	1日目	2日目	3日目
朝食	****	有・不要	有・不要
昼食	有・不要	有・不要	有・不要
夕食	有・不要	有・不要	****
宿泊	有・不要	有・不要	****

※希望する項目に○印を付け、申込用紙と一緒にご提出ください

RESCUE 3 JAPAN

スイフトウォーター・レスキュー・テクニシャン・レベル1

Swift-Water RESCUE Technician 1

レスキュー3のプログラムSRT-1（スイフトウォーター・レスキューテクニシャン・レベル1コース）は、川における危険を予見する能力、そして万が一「事故」に遭遇したときに助かる、または助ける能力を身につけることを目的としたリバーレスキュー講習です。このプログラムは世界17カ国で展開されており、急流（スイフトウォーター）救助訓練としては世界でもっとも権威と実績をほこるプログラムです。リバーレスキューの講習会と聞くと「プロフェッショナルや上級者の応用技術。一般には関係ない」と思いこむ人がほとんどではないでしょうか？しかし、いったん川に出してしまえば、川は、アナタの立場や技術レベルを考慮してはくれません。初心者でも上級者でも、プロでもアマチュアでも、その立場の違いに関係なく、等しくリスクが降りかかってきます。そのリスクを低減させ、あるいは消滅させる効果的な方法として、SRT-1講習会をお役立てください。

またこのSRT-1プログラムは、アメリカやオーストラリアではプロの救助者である消防官やフォレストレンジャー、公的機構サーチ・アンド・レスキューチームの訓練プログラムにも採用されています。アメリカ消防協会（NFPA）スイフトウォーターレスキュー・カテゴリー・ガイドラインのテクニシャンレベル準拠したプログラムでもあり、職務として急流救助に従事するプロフェッショナル・レスキューの方々には、急流救助の専門員を育成する速成コースとして最適です。また、リバースポーツの指導者やプロ・リバーガイドにもフィットする内容になっています。通常3日間（全体で24時間以上）の講習となります。受講に際しては水泳能力が必要です。講習を滞りなく終了した場合は、RESCUE3Internationalの訓練修了国際認定書が発行されます。

開催場所＝埼玉県秩父郡長瀨町周辺の荒川 又は 群馬県利根郡みなかみ町

主 催＝レスキュー3 ジャパン

主 管＝藤原 尚雄 / 平井 琢 / 堅村 浩一

●参加資格

満18歳以上60歳以下の心身ともに健康で協調性がある方で、以下の条件をクリアできる方であれば誰でも参加できます。職業、性別、プロ・アマ、リバースポーツの経験の有無やスキルレベルの如何は一切問いません。

①講習にかかわるリスクを認識し、所定の免責同意書に自筆署名できる方

②コースの全日程に参加できる方

③救助者としての基本的な水泳能力がある方

●認定について

全講習を滞りなく終了した場合は、RESCUE3International および I. R. I. A の訓練修了国際認定書が発行されます（2年間有効）。ただし、ペーパーテストの結果が合格ラインに達しない場合や全日程に参加しなかった場合、また、規定の課題実技の遂行能力に欠ける場合は認定の対象にはなりません。

プログラム受講のお申し込み方法について(各コース・各日程共通)

- 1) 受講をご希望の方は、まず下記の受付にお電話にて希望されるプログラムコース、および希望日程をお知らせください。その段階で、開催の可否およびコースの空き状況をお知らせいたします。
- 2) 申込書が到着した時点で仮予約となります。
- 3) 受講料の入金確認をもって本申込とさせていただきます。なお、料金の当日受付は行いません。また誠に恐れ入りますが、振込手数料はご負担下さい。

【ご注意】

開催決定連絡後、5日以内に振込み手続きを行ってください。

5日以内に入金の確認ができない場合は、予約が取消になることもございますので、ご注意ください。

なお、領収書が必要な方は事前にお知らせ下さい。

●受付

東京都武蔵野市吉祥寺本町 2-26-12-203

有限会社フィールドワークス

●電話番号:0422-23-0056

●FAX 番号:0422-23-0057

●お振り込み先

三菱東京 UFJ 銀行 吉祥寺支店(普通)2419781(ユ)フィールドワークス

※講習料と保険料の合計をお振込下さい。

お申し込み後のキャンセルについて

受講希望者のご都合で、キャンセルを行う場合は、以下のキャンセル料を頂戴することがございます。ご了承ください。

講習開催初日の 5～9 日前 50%

講習開催初日の 4 日前 100%

* 悪天候などにより講習予定日に講習が実施できない場合は中止とし、全額返金いたします。

なお、受講者の希望により受講を他の講習予定日に振り替える場合は、その日まで料金をお預かりすることも可能です。

集合場所と集合時間について(各コース・各日程共通)

以下の場所・時間に集合・受付となります。交通事情の如何にかかわらず時間厳守をお願いします。

※集合場所は、変更になる場合がありますので、都度ご確認下さい。

集合場所(開催場所が長瀬町の場合)

埼玉県立 長瀬げんきプラザ

〒369-1312

埼玉県秩父郡長瀬町井戸367

電話:0494-66-0177

集合時間

午前9時(上記、長瀬げんきプラザ駐車場)

講習の流れ

1日目＝終日座学

2日目＝終日屋外実習

3日目＝終日屋外実習

※講習終了後にペーパーテストと書類作成があります

各コース参加時に必要となる個人装備

下記の装備は各自でご用意いただくこととなります。

ただし、若干数にかぎりインストラクターサイドで有料レンタル品を用意することも可能です

TRR-T	<ul style="list-style-type: none"> ● 筆記用具(ノート&ペン) ● ハーネス(シットハーネスは必須。あればチェストハーネスもお持ち下さい。) ● ヘルメット(山岳用) ● 雨具(レインウェア): 屋外実習時に雨の場合 ● グローブ(ロープワーク用) ● 直径12ミリ程度×長さ2メートル程度のロープ(ロープノット練習用) ● 健康保険証
SRT-1およびSFR (◎のみSFRで不要)	<ul style="list-style-type: none"> ● 筆記用具(ノート&ペン) ● ライフジャケット(リバーヌーツまたはレスキュー用) ● ヘルメット(リバーヌーツ用) ● スローバグ(ロープ長15m以上のもの) ● ホイッスル ◎ 直系10ミリ程度×長さ2メートル程度のロープ(ロープノット練習用) ● ウェットスーツ、ドライスーツなど、水温に適合したウェア&フットウェア ● 健康保険証
SRT-2	<ul style="list-style-type: none"> ● 筆記用具(ノート&ペン) ● ライフジャケット(リバーヌーツ用) ● ヘルメット(リバーヌーツ用) ● スローバグ(ロープ長15m以上のもの) ● ホイッスル ● ウェットスーツ、ドライスーツなど、水温に適合したウェア&フットウェア ● ヘッドランプおよびハンドランプ(夜間搜索講習用) ● 健康保険証

※ TRR講習で使用するシットハーネスは無料レンタル品があります。(数に限りあり)

コース料金と最小催行人数

(インストラクターがホームフェイールドで自主開催するコースの全国一律料金です)

TRR-T≒テクニカル・ロープレスキュー・テクニシャン(ロープレスキュー技術専門員講習)
SRT-1≒スイングトウオーターレスキュー・テクニシャン・レベル1(急流救助技術専門員講習)
SRT-2≒スイングトウオーターレスキュー・テクニシャン・レベル2(上級急流救助技術専門員講習)
SFR≒スイングトウオーター・フリーストレスポンダー(急流救助初期対応要員講習)

※平成26(2014)年4月1日実施分から適応の料金です。

プログラム	講習料金(内税)	保険(強制)	合計金額	所要日数	催行人数	最大定員
TRR-T	47,000円	1,000円	48,000円	3日間	12名～	20名
SRT-1	42,000円	500円	42,500円	3日間	10名～	16名
SRT-2	36,000円	500円	36,500円	2日間	12名～	20名
SFR	21,000円	500円	21,500円	1～2日間	12名～	16名

※上記はすべて2014年4月から適応される全国共通料金です

※SRT-2コースの受講に際しては、SRT-1の有効資格をもっていることが条件になります

※SRT-2コースの1日目には夜間捜索があり、深夜にまで講習が及びます

※安全確保と講習クオリティー維持のため、コースには最小催行人数と最大定員を設定しております

※SRT-1、2およびTRR-Tにはリフレッシュ(再受講)割引があり、表記価格から5,000円安くなります。

お振り込み先

三菱東京UFJ銀行 吉祥寺支店 普通 2419781 (ユ)フェイールドコース

(お振込は、講習料金と保険料を合計した金額をお振込下さい)

個人装備レンタル可能品と料金

以下のアイテムはレンタルが可能です。ただし、数に限りがありますのでお早めにお申し付けください

- PFD(ライフジャケット)
- ヘルメット
- ウエットスーツ(ロングジョンタイプ)
- スローバッグ

※料金は1アイテム一律500円/期間中です

申し込み用紙 兼 参加承諾書

受講希望のプログラム SFR SRT-1 SRT-2 TRR-T

(ご希望のコースを○で囲んでください)

受講希望日程 年 月 日 ~ 月 日

(別紙のスケジュール表から、ご希望の日程をお選びください)

氏名 (漢字) _____ (ローマ字) _____

生年月日 (西暦表記) _____ (_____ 歳) 性別 _____

自宅住所 (〒 _____) _____

自宅電話番号 _____

携帯電話番号 _____ Email アドレス _____

職業 _____

勤務先名称 _____

勤務先電話番号 _____

緊急時の連絡先と相手氏名 _____

再受講 (リフレッシュ) の方は登録番号をご記入ください _____

レスキュー3 ジャパン公認インストラクターが実施し、そのインストラクターが所属する法人が主管する講習会を受講するにあたり、私は以下のことを認識いたします。

私は、私の意志に基づいて上記の講習会に参加申し込みを行います。私が参加する講習会には、一般的な怪我・打撲・捻挫・骨折等もとより、死亡事故・後遺症障害が容易に発生する危険性が存在していることを認識しています。万が一、私のミスにおいて講習中に私が死亡や後遺症障害を含む事故・アクシデントに遭遇しても、私は講習の実施者や主催および主管法人およびその協力者に対して責任を追及することはいたしません。また、講習中に私が第三者に対して損害を与えた場合は、その損害賠償の責任は私に存在するものであることを認識いたします。あわせて、講習中のすべての私の行為は、実施者や主催者から強制されて行うものではなく、私の意思によって行われるものであり、講習には万全の体調・装備で臨むことを誓います。私が満20歳未満の場合は、私の講習参加の事実は私の親権者または後見人が認知・同意したものであることを誓約いたします。なお、私が既婚の場合、私の講習参加の事実は私の配偶者が認知・同意したものであることを誓約いたします。

誓約者氏名 _____ 誓約日 (西暦表記) _____ 年 月 日